

自然災害に備えましょう！

自分で行う災害への備え

- ★ 日頃の備えを！
 - 自分が住んでいる地域では、**防災マップ**や過去に水害や土砂災害の被害があったか確認しておきましょう。
 - いざという時に、「**避難場所**」と「**避難経路**」を確認しておきましょう。
 - 家族で災害時の連絡方法を話し合っておきましょう。
 - 非常時の持ち出し用の荷物を点検しておきましょう。
- ★ 気象情報の入手を！
 - テレビやラジオ、インターネット等で配信される最新の天気予報をよくチェックしておきましょう。
 - 大雨警報や洪水警報等が発表されたら避難準備をしましょう。
 - 県配信の「**ふくおか防災ナビ・まもるくん**」など、防災アプリも活用し、気象・防災情報を入手しましょう。



おおおとら

危険を感じたら速やかな避難を

- 避難指示が発表されたら速やかに避難してください。
- 避難指示が発表されていなくても、危険な場所にいる場合、避難に時間がかかる場合は、早めに「自主的に避難」しましょう。
- 避難にあたっては、高齢者、幼児、障がい者などの要配慮者に声を掛け、みんなで助け合いましょう。
- 避難にあたっては、大雨が降っていたり、浸水している場合もありますが、慌てずに慎重に行動しましょう。
- 外出することが危険な場合は、家の中の安全な場所（垂直避難）に留まりましょう。
- また、避難先として安全な場所に住む親戚や友人宅、ホテルなどへの避難も検討してください。



特別警報

警報の発表基準をはるかに超える大雨や大津波が想定され、重大な災害が発生するおそれが著しく高まっている状況です。すでに災害が発生している等、避難行動がかえって危険な場合は、必要に応じて**高所**や**近隣の堅固な建物**等の安全な場所へ避難するなど、**命を守る行動**をとりましょう。

留意点

- 「特別警報が発表されない」は、「災害が発生しない」ではありません。
- これまでどおり注意報、警報、その他の気象情報を活用し、早めの行動をとることが大切です。
- 普段から避難場所や避難経路を確認しておきましょう。



自転車の一定の交通違反に

「青切符」を導入



自転車をはじめとする軽車両の一定の交通違反に、交通反則通告制度（いわゆる「青切符」）を適用する「道路交通法の一部を改正する法律」が令和8年4月1日から施行され、信号無視など自転車の一定の交通違反で検挙された後の手続きが大きく変更されます。自転車を利用する際は、交通ルールを守り安全に利用しましょう。

青切符により検挙される違反例 ※これらの違反は一例です。



★ 交通反則通告制度（青切符）や導入後の流れなどの詳細は、福岡県警察 HP または右の二次元バーコードをチェック ▶▶▶



【大任町内の事件・事故の発生状況】

犯罪発生状況	3月中
○ 空き巣等	1件
○ 乗り物盗	0件
交通事故発生状況	3月中
○ 人身事故	1件
○ 物件事故	12件



田川警察署

TEL 0947-42-0110

